



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2025年6月22日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



防衛費が増大する欧州

22日(日)＝総合面



米国や欧州各国が加盟する北大西洋条約機構（NATO）の首脳会議が24、25日に開かれます。トランプ米大統領＝写真＝の要求も踏まえて、各国の防衛費の目標額を現行の国内総生産（GDP）比2％から5％に引き上げることが議論されます。日本では2027年度に防衛費をGDP比2％まで増やす計画が進行中ですが、NATOの議論が大きい先を行くことになった理由をひもきます。

社会保障の視点で住宅政策を

22日(日)＝暮らしナビ面

高齢者や障害者、生活困窮者向けに、生活の基盤である住まいをどのように確保していけばいいのでしょうか。こうしたテーマを議論した政府の検討会で座長を務めた東京大の大月敏

雄教授＝写真＝は「社会保障としての住まい確保」という視点を提示します。公営住宅の現状や、地方自治体の住宅政策の問題点も含めて語ってもらいました。



迫る

「スタンディング」で平和訴え続ける大木晴子さん

「スタンディング」で平和を訴え続けたベトナムに平和を！市民連合（ベ平連）の仲間とともに新宿西口で「フォークゲリラ」を繰り広げ、「歌姫」と呼ばれた大木晴子さん＝写真＝を取り上げます。ベトナム戦争が終わると、しばらく平和活動から離れた大木さんが、新たに「スタンディング」というスタイルで再開。自分の主張に迫ります。

※先週は紙面事情により休載しました。再掲となります。

そこが聞きたい



特集 ワイド

トランプ政権が脅かす女性の中絶の権利

23日(月)＝夕刊2面

ミソジニー（女性嫌悪）をなかば公然と掲げる米トランプ政権が2期目を迎え、女性の権利がいよいよ脅かされています。国際協力NGO「ジョイセフ」の草野洋美さん＝写真＝は「バックラッシュ

（揺り戻し）どころではない。以前より不平等や差別が深刻化するプッシュバック（押し戻し）の時代だ」と指摘します。どうしたことでしょうか。翻って日本の状況は？ たつぷりと語ってもらいました。



毎日新聞

（木村健二）

お申し込みはQRコードから



編集後記

人生の最終盤をどのように迎えればよいでしょうか。誰しも直面することになる切実なテーマです。毎日新聞社などは6月29日にシンポジウム「ひとりホスピス・緩和ケア時代」を自分らしく生ききるために」を開催します。専門家の方々が語る言葉から、充実した日々を送るヒントが得られるかもしれません。会場とオンラインで。お申し込みはQRコードから